平成30年度　北はりま特別支援学校　学校関係者評価 「本校」用

本校「学校評価」について、教員の自己評価結果資料をご覧いただき、適切な自己評価が行えているかどうかについて、下表に評価をお願いいたします。評価の際に、保護者アンケート結果資料もご参考になさってください。調査内容について、5～1の該当する番号に○印をお付けください。また、ご意見・ご感想もよろしくお願いいたします。同様に、裏面の「訪問学級」用につきましても、評価をよろしくお願いいたします。

＊ご記入いただきましたこの評価資料は、3月6日の学校関係者評価委員会の際に、同封資料と合わせてお持ちください。

年度努力事項	学校関係者評価								学校関係者委員としてのご意見・ご感想
	評価委員A	評価委員B	評価委員C	評価委員D	評価委員E	評価委員F	評価委員G	総合評価得点	
安全安心な学校	3	4	4	5	3	2	4	3.6	・駐車スペースが狭いので事故がない様に注意が必要。 ・つい過日に児童養護施設に元入所者が入り込み、若い施設長の命が奪われる事件が発生しました。安全と思われている学校や施設でも何が起きるかわかりません。
自他の命と人権が尊重された学校	4	4	4	4	4	3	4	3.9	
自立と社会参加の実現を目指す学校	4	4	4	4	2	3	4	3.6	・事業所からどの様な人材を必要としているか資料を取り寄せて研究する。 ・制度が年々変化していく中で、関係機関との情報交換、連携が重要です。その点を高く評価します。
確かな成長が実感できる学校	4	4	4	5	3	3	4	3.9	・人間形成の段階で言葉遣いが大切だと思います。 ・「主と副教師間の打ち合わせ不足」「共通理解をする機会を作ったが、十分にはできなかった」ことは次年度に期待します。 ・行事予定をもう少し早く伝えてほしいという意見もある。
地域に開かれた、信頼感のある学校	4	4	4	4	4	3	5	4.0	・地域、各団体に学校内のことをよく知ってもらう。 ・グループ活動や行事等の情報を発信し、広報を図る。

・平成30年度は特に自然災害が多発しました。安全であるべき学校ですので、児童生徒の安全確保が大事です。その点では、そのような災害が発生した場合の教職員の組織体制は大丈夫でしょうか？
・自立と社会参加の事項が少し自己評価が下がってますが、評価が上がるように取り組みしてください。